

USPTO、新たな長官代行による体制が始動

2025年1月21日
JETRO NY 知的財産部
蛭田、田畠

USPTOは、2024年1月20日、Coke Morgan Stewart氏¹が副長官に着任し、同氏が長官代行を務める体制となった。Vidal前長官の退任後に長官代行を務めていたBrent前副長官は幹部リストから外れている²。

Stewart副長官は、2011年から2021年まで、USPTOで訟務や政策検討を担当した経験を有している。また、同氏は、USPTOを離れた後、特許権侵害訴訟の代理を行うなど、弁護士として活動している。加えて、同氏は、法律関係や福祉関係など、複数の非営利団体の役職も経験している。

現時点において、新長官の指名などに関する情報は発信されてない。

USPTOの今後の予定として、2025年2月12日に、Open Data Portal(ODP)と呼称されるウェブサイトの開設が報告されている³。

ODPは、USPTOが保有するデータを提供するサイトであり、既存サイトであるPatent Examination Data System (PEDS)⁴、Bulk Data Storage System (BDSS)⁵、Developer Hub⁶は、ODPに統合される形で廃止される。ただし、PEDSはODPの開設後少なくとも30日間、BDSSはODPの開設後少なくとも60日間利用できる予定とされている。

ODPの試行版⁷は、既に提供が開始しており、サポート情報などを確認できる状態になっている。

USPTOは、研究者や起業家、学生などの幅広い層がODPを活用することを期待している。

(以上)

¹ <https://www.uspto.gov/about-us/coke-morgan-stewart>

² <https://www.uspto.gov/about-us/derrick-brent>

³ ODPの紹介サイト

⁴ <https://ped.uspto.gov/peds/#/>

⁵ <https://bulkdata.uspto.gov/>

⁶ <https://developer.uspto.gov/>

⁷ ODPの試行版サイト